

第 135 回 ビタミン C 研究委員会開催次第

日 時 平成 23 年 9 月 2 日 (金) 午後 2 時

場 所 ホテル宍道湖

〒690-0048 島根県 松江市西嫁島 2-10-16

Tel 0852-25-1155

世 話 人 ビタミン C 研究委員会委員 石川 孝博、  
ビタミン B 研究委員会委員 澤 嘉弘

研究発表

[特別講演]

ビタミン C の研究 43 年

西九州大学短期大学部 村田 晃

1. ヒト及びマウス SMP30/GNL の X 線結晶構造解析

石神昭人<sup>1</sup>、相澤真悟<sup>1,2,3</sup>、千田美紀<sup>4</sup>、相垣敏郎<sup>2</sup>、丸山直記<sup>1</sup>、千田俊哉<sup>3</sup>

<sup>1</sup>都健康長寿医療センター研・分子老化制御、<sup>2</sup>首都大・理工・生命、

<sup>3</sup>産総研・バイオメディシナル情報、<sup>4</sup>バイオ産業情報化コンソーシアム

2. 細胞質型アスコルビン酸ペルオキシダーゼによる活性酸素種の細胞毒性とシグナル機能の制御機構

丸田隆典<sup>1,2</sup>、石川孝博<sup>2</sup>、重岡成<sup>1</sup>

<sup>1</sup>近畿大・農・バイオ、<sup>2</sup>島根大・生資科・生命工

3. ビタミン C 生合成に関わるシロイヌナズナ VTC2/5 遺伝子の機能解析

石川孝博<sup>1</sup>、丸田隆典<sup>1,2</sup>、重岡 成<sup>2</sup>

<sup>1</sup>島根大・生物資源、<sup>2</sup>近畿大・院農

4. アスコルビン酸欠乏時の肝臓の酸化的ストレス応答系の解析

—ODS ラットを用いた解析—

堀尾文彦、三浦奈津子、星長夕貴子、徳田優希、小林美里、村井篤 翳

名古屋大学大学院生命農学研究科

5. 糖尿病における酸化ストレスとセラミド代謝の変化 (速報)

市 育代<sup>1</sup>、中川朋香<sup>2</sup>、小林慧子<sup>2</sup>、上川千明<sup>2</sup>、北村佑子<sup>2</sup>、

古賀枝里子<sup>2</sup>、鷺野由紀子<sup>2</sup>、星長夕貴子<sup>2</sup>、小城勝相<sup>3</sup>

<sup>1</sup>お茶大・院、<sup>2</sup>奈良女大・食物栄養、<sup>3</sup>放送大

ビタミン C 研究委員会  
委員長 重岡 成